

二期会オペラ講座

2013年10月13日(日)

13:30 開場 / 14:00 開演

[会場] **イイノホール**



お話とピアノ
青島広志

©Gakken Pub.

[参加費 (全自由席)]

二期会オペラ愛好会会員で本人 ¥3,500.-
一般 ¥4,000.- (チケット申し込み時に愛好会同時入会可)

[お申込・お問合せ]

二期会チケットセンター

TEL 03-3796-1831 / FAX 03-3796-4710
ticket@nikikai.net

[主催] 公益財団法人 **東京二期会**
<http://www.nikikai.net/>



千代田区内幸町 2-1-1 イイノビル 03-3506-3251
東京メトロ丸の内線・日比谷線 千代田線「霞ヶ関」駅～C3 出口から徒歩 1 分
東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅～9 番出口徒歩 3 分



フランクフルト歌劇場『ドン・カルロ』公演より
写真: Monika Ritterhaus

演奏予定曲

(正式な曲目は当日発表となります)

- 『ドン・カルロ』
- 『蝶々夫人』
- 『イリス』
- 『ミカド』
- 『ザ・芸者』

…ほか



©鶴山英次

賛助出演



ソプラノ
横山恵子



メソソプラノ
小林由佳



テノール
水船桂太郎



バリトン
成田博之

オペラ初心者からオペラ大ベテランまで大満足の 二期会オペラ講座

『ドン・カルロ』と『蝶々夫人』。今回のオペラ講座ではこの2作品に焦点を当て、その魅力を検証します。

来年の二期会本公演にて上演される両演目。『ドン・カルロ』はヴェルディのオペラの中でもとりわけ重厚な人間ドラマが繰り広げられる傑作。一方の『蝶々夫人』は日本人には一番なじみのあるオペラかと思いますが、それだけに違和感のある箇所も…。

軽妙を極める青島広志のお話と、二期会の誇る実力派4名の賛助出演により、オペラ初心者からオペラ大ベテランまで楽しんでいただけること間違いなし。知的好奇心を満足させるオペラ講座。オペラが128倍楽しめること請け合いです。どうぞお早めにチケットをお求めください。

『ドン・カルロ』 vs 『蝶々夫人』

新々ブルーアイランド音楽事典
『大作曲家による究極のオペラ縦断シリーズ』⑬
通算第 35 回

2013年 10月 13日(日)

13:30 開場 / 14:00 開演

[会場] **イノホール**

演奏予定曲：『ドン・カルロ』

『蝶々夫人』

『イリス』

『ミカド』

『ザ・芸者』

ほか

(正式な曲目は当日発表となります。)

[参加費 (全自由席)]

二期会オペラ愛好会会員ご本人 ¥3,500.-

一般 ¥4,000.- (チケット申し込み時に愛好会同時入会可)

[チケットお申込・お問合せ]

二期会チケットセンター

TEL 03-3796-1831 / FAX 03-3796-4710

Eメール: ticket@nikikai.net

<平日 10:00~18:00 土 10:00~15:00 日祝休>

<http://www.nikikai.net>

チケット絶賛発売中!!

クレジットカード取扱: JCB / VISA / MASTER / AMEX / DINERS

[主催] 公益財団法人 **東京二期会**

東京二期会
on twitter
@nikikai_opera



二期会メールマガジン
【オペラの道草】
http://www.nikikai.net/mail_mb.html



当初、本講座への出演を予定しておりましたバリトン直野 資は、都合により出演が出来なくなりました。代わりまして、バリトン成田博之が出演いたします。何卒ご了承ください。

やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

お話とピアノ：青島広志 あおしまひろし

東京芸術大学大学院(修士課程)作曲科を首席で卒業し、卒業作品のオペラ『黄金の国』は芸大図書館に購入される。作曲を故池内友次郎・穴戸睦郎に、ピアノを石澤秀子に師事。

東京のほとんどすべてのオペラ団体と関係を持ち、練習指導者として50作以上の上演にかかわる。自らも作曲のみならず『ジョニーは演奏する』(クシェネク・日本初演)、『女はすてき』(石井敏・初演)、『天国と地獄』(91年東京都芸術祭主催公演)などを指揮、最近では神奈川フィル、群響、日生劇場等の音楽啓蒙プログラムの指揮と構成を担当し高い評価を得ている。また演出でも東京室内歌劇場等で異才ぶりを発揮。テレビ朝日『題名のない音楽会』ではアドバイザーで携わり、また出演する。音楽の深い知識に裏打ちされたタレント性に益々磨きがかかる。これまで二期会オペラ講座では都合34回講師を務め常に参加者からの絶賛を得ている。

賛助出演：

ソプラノ **横山恵子** よこやまけいこ

岡山県出身。東京音楽大学卒業、同大学研究生修了。

ウィーン国立歌劇場宮廷歌手ミリャコヴィチ女史との出会いを契機に92年渡欧。同年独バイエルン州立コーブルク歌劇場に認められ『ドン・カルロ』エリザベッタでヨーロッパデビューを果たし、その後ヨーロッパ各地でブッチェニ、ヴェルディ作品を中心にタイトルロールを歌い活躍。96年小澤征爾指揮『蝶々夫人』タイトルロールで本格的に日本デビューし、02年にも同プロダクションで東京、北京で再演を果たす。また、若杉弘指揮びわ湖ホール・ヴェルディシリーズでも数多くの作品に出演した。二期会では『エジプトのヘレナ』、『ワルキューレ』、『ナクソス島のアリアドネ』等に出演。また、びわ湖・神奈川『トゥーランドット』、『アイダ』(共に栗園淳演出)タイトルロールにも出演、絶賛を浴びた。本年9月びわ湖・神奈川『ワルキューレ』ブリュンヒルデ、14年2月二期会『ドン・カルロ』エリザベッタに出演予定。二期会会員

メゾソプラノ **小林由佳** こばやしゆか

茨城県出身。国立音大卒業、同大学大学院修了。二期会オペラ研修所修了。文化庁海外研修員としてイタリアに留学。

オペラはこれまでに『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、『秘密の結婚』フィダルマ、『ドン・カルロ』エボリ、二期会特別オペラ公演『フィガロの結婚』ケルビーノ等に出演。二期会オペラでは、颯爽とした舞台姿と高い歌唱力が評価された『ナクソス島のアリアドネ』作曲家、宮本亜門演出『ラ・トラヴィアータ』フローラ、演出家栗山昌良の高い要求に見事応えた『蝶々夫人』スズキ、K.グルーパーの奇抜な表現が話題を呼んだ『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラが主な出演作品。ほか近年では東京・春・音楽祭『パルジファル』(演奏会形式)、ニュー・オペラ・プロダクション『末摘花』、東京オペラ・プロデュース『ブリーカー街の聖女』、新国立劇場『沈黙』少年等に出演。コンサートでは「第九」「グローリアミサ」「孤児院ミサ」「ミサ・プレヴィス」「スターバト・マーテル」等のアルトソリストを務める。14年4月二期会『蝶々夫人』スズキに出演予定。二期会会員

テノール **水船桂太郎** みずふねけいたろう

静岡県出身。国立音楽大学卒業。第38回日伊コンコロソ入選。イタリア・ボローニャに留学。

03年『蝶々夫人』ピンカートンで二期会デビュー。その後、二期会『椿姫』アルフレード、同『魔笛』タミーノ等を次々と務めた。コンサートでは、「メサイア」、「第九」、ベルリオーズ、モーツァルト「レクイエム」等に出演。また日生劇場「シリーズ音楽探検隊」(青島広志氏出演)、NHK-FM、テレビ朝日「新・題名のない音楽会」等にも出演、好評を得る。近年では、世界的に著名なテノール、ベーター・ドヴォルスキー氏に認められ、09年スロヴァキア国立コシツェ歌劇場『愛の妙薬』ネモリーノでヨーロッパのオペラデビューを果たし、11年スロヴァキア国立ブラチスラヴァ歌劇場ガラ・コンサートに出演。また、在スロヴァキア日本大使館主催コンサートに出演、スロヴァキア国営放送で放映された。12年チェコのシレジア劇場(オパヴァ)にて、『真珠とリ』ナディールを歌い成功を収めた。14年4月二期会『蝶々夫人』ピンカートンに出演予定。二期会会員

バリトン **成田博之** なりたひろゆき

国立音楽大学声楽科、同大学院オペラコース修了。文化庁オペラ研修所修了。第8回日本声楽コンクール1位。第69回日本音楽コンクール3位。第5回藤沢オペラコンクール2位。2003年ミトロプーロス国際声楽コンクール(アテネ)最高位。文化庁芸術家在外派遣研修にてイタリア・ボローニャに留学。

錦織健プロデュース・オペラ『愛の妙薬』ベルコーレ、佐渡裕プロデュース・オペラ『カルメン』エスカミリーオ、新国立劇場『西部の娘』ベッコ、『アンドレア・シェニエ』ルシェー、『沈黙』バリニャーノ、『蝶々夫人』シャープレス、『ラ・ボエーム』マルチェッロ、『トリスタンとイゾルデ』舵取り、二期会『ラ・ボエーム』マルチェッロ等に出演。オペラ歌手によるクラシカル・クロスオーバー「The JADE サ・ジェイド」のメンバー。CD「手紙」「リヴァイブ」NHKみんなのうた「くじらのあくび」成田博之バリトン・リサイタル2012)をリリース。14年2月二期会『ドン・カルロ』ロドリゴ、5月新国立劇場『カヴァレリア・ルスティカーナ』アルフィオに出演予定。二期会会員